KO PROPO

2.4GHz SS 2ch 受信機 **KR-210S**

取扱説明書

この度は KR-210S をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。製品をご使用の前に、この取扱説明書並びにお手持ちの送信機の取扱説明書もあわせてご確認下さい。なお製品改良の為、この説明書の内容を予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

本製品について

この製品は最新の 2.4GHz SS 方式を採用しており、従来のクリスタル方式のようなバンドの空きを探す必要なく、複数台数での同時使用が可能です。右の弊社より発売の送信機および RF モジュールとの組み合わせに対応します。

付属品：セットアップツール

●対応送信機
EX-5UR、及び下記の対応モジュールを装着した送信機

●対応 RF モジュール
RF-901S / RF-902S

テクニカルスペック

●KR-210S Reciver（受信機）

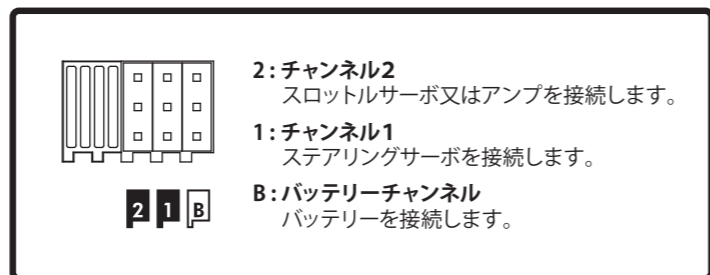
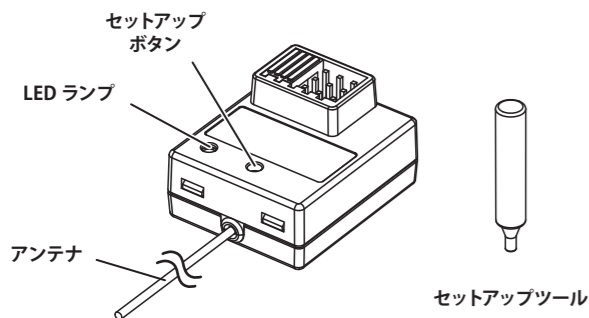
D.D.S. 対応
ハイスピードレスポンス対応（ULTRA / ADVANCED / SUPER / NORMAL / DD ADVANCED / DD HI SPEED / DD NORMAL）
フェイルセーフ機能
チャンネル数：2CH
電源：4.8V ～ 7.4V / **サイズ：**29.3×24.4×16.0mm / **重量：**7.8g

各部の名称

2 1 B

2：チャンネル2
スロットルサーボ又はアンプを接続します。

1：チャンネル1
ステアリングサーボを接続します。

B：バッテリーチャンネル
バッテリーを接続します。

取り扱い上の注意　安全にお使いいただくために、特に注意する事柄です。

⚠ 警告　**この表示は、〔死亡又は重傷を負う可能性が想定され、高い頻度で物損事故が発生する〕内容を示しています。**

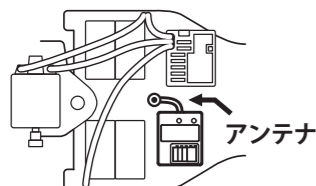
- ●この製品は地上用ラジコン模型を対象に設計・製造されております。※他用途へのご使用はおやめください。
- ●雷の鳴っている所では走行させないでください。※送信機のアンテナなどに落雷の危険があります。
- ●雨天や水たまりのある所では走行させないでください。※機器に水が入り暴走する事があります。
- ●疲労・飲酒・服薬により集中力に支障をきたすような時には使用しない。※判断ミスにより思わぬ事故を起こします。
- ●製品には角張った部分やとがった部分がありますので、十分注意してください。小さなお子様のいる場所での使用、保管は避けてください。※誤飲による中毒、やけど、けがの危険性があります。
- ●電池は送信機の説明書で指定のものをご利用下さい。
- ●必ず、送信機→受信機の順にスイッチを入れて下さい。スイッチを切るときには、必ず受信機→送信機の順で行って下さい。
- ●送信機・サーボ、その他オプションパーツは、必ず当社純正品を使用してください。※当社純正品以外との組み合わせにより発生した損害等につきましては当社では責任を負いません。
- ●送信モジュールは、法令により分解が禁止されており、罰則の対象となります。すべての製品の分解・改造は、ショートその他の事故の原因となります。また、サービス部での修理の受付をお断りする場合があります。
- ●航空機内・病院内、火災報知器などの自動制御機器および医療電気機器の近くなどでは本製品は使用しないでください。誤作動による重大事故が発生する場合があります。また、法令上他の無線機器、電子機器に影響を与える場合には、直ちに使用を中止しなければなりません。

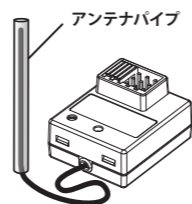
⚠ 注意　**この表示は、〔傷害を負う可能性又は物損事故が発生する事が想定される〕内容を示しています。**

- ●故障や破損、変形の原因となるため、高温、多湿の場所への保管はお避け下さい。また、水滴などが飛散しないようにご注意下さい。
- ●エンジン模型に使用する際には、排気、廃油、燃料が製品にかからないように注意してください。※水没、油没の場合には速やかに修理に出してください。
- ●この製品は、この説明書および使用する送信機の説明書に基づいた使用方法において所定の性能を発揮するように設計されています。よくわからない場合には、使用法をご存知の方や、販売店様のアドバイスを受けてご使用ください。
- ●万一の事故を考えて、安全を確認してから責任を持ってお楽しみ下さい。

ラジコン模型の性質上、お客様が当製品を使用された結果につきまして、弊社では責任を負いかねます。

搭載位置について　電動カーに搭載する際の注意

搭載位置は、バッテリーやモーター、エレクトリックスピードコントローラー等の***ノイズ源からなるべく遠ざけて下さい***。パワーアップコンデンサやショットキーダイオードもノイズを発生させる時がありますので、受信機やアンテナからなるべく遠ざけて下さい。

アンテナの取り付け

- ●樹脂製のアンテナパイプを使用し、アンテナマウントには必ず樹脂製のモノを使用して下さい。
- ●金属製のマウントではノイズを通しやすく、トラブルの原因になりますので絶対に使用しないで下さい。
- ●アンテナ本体を保護する為に、アンテナパイプに入れ、先端を外部に出さないで下さい。また、**アンテナは折り曲げや切断をしないで下さい**。断線の原因となり、所定の性能が発揮できなくなります。

アンテナ線は絶対に切らないで下さい。受信不能になります。受信機はバッテリー、アンプ、モーターやシリコンコードといったノイズ源から極力離してください。特にシリコンコードは注意が必要です。

ペアリング

初めて受信機を作動させる際、モジュールまたは送信機の ID 番号を受信機に記憶させる「ペアリング操作」が必要になります。使用されるモジュールまたは送信機を変更する際にもペアリングを行います。一台のモジュール（送信機）で複数の受信機（車体）をさせる際には、ペアリングを各々の受信機に最初の1回だけ行います。

●RF-901S / RF-902S の場合

❶ セットアップボタンを押しながら送信機 ON（ボタンは押し続ける）

❷ LED ランプ消灯後、ボタンを離します。

❸ LED ランプが半点灯（暗い点灯）になれば準備完了です。

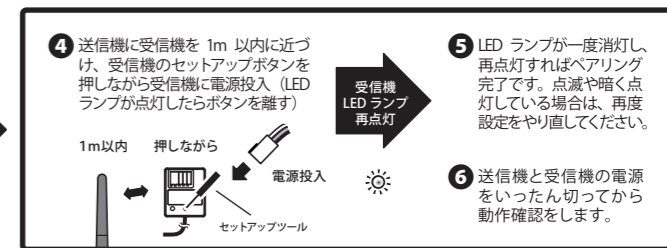
●EX-5UR の場合

❶ 送信機の Foward キーと Back キーを同時に押しながら電源スイッチを入れます。

❷ LCD 画面に「PAIR」が表示され点滅し、ブザーが鳴ります。

❸ 約 5 秒後に点滅とブザー音が終了し、LCD 画面には「PAIR」が表示されます。

●ペアリング操作

❶～❸送信機または、RF モジュール側をペアリングが出来る状態で電源を入れます。RF モジュールと送信機の機種により方法が異なります。左の図およびそれぞれの機種の取り扱い説明書をご参照ください。
❹送信機側（RF モジュール）の準備ができたら、セットアップツールで KR-210S のセットアップボタンを押しながら電源を投入します。（電動カーでスピードコントローラをお使いの場合には、接続したスピードコントローラーの電源を入れることで、電源が供給されます。）
❺LED ランプが点灯したらセットアップボタンを離します。KR-210S の LED ランプが一度消灯し、再点灯したらペアリング完了です。
❻ペアリング完了したら、送受信機の電源をいったん切り、ボタンの操作をせず普通に電源をいれて、動作を確認してください。

●近くで他の方がペアリングを行っていたり、無線 LAN や電子レンジの影響でペアリングがうまくいかない場合は、その場を離れるか、タイミングを変えて再度ペアリングを行ってください。
●またペアリング完了後は、送信機の電源を入れてモジュールの LED ランプが点灯してから、受信機の電源を入れてご使用ください。

フェイルセーフ機能の設定

受信機が送信機の電波を失った場合、2チャンネル（スロットル）を任意の位置に保持する機能です。通常はブレーキもしくはニュートラルに設定します。

安全のため、必ずフェイルセーフを設定してください。

●設定手順

❶送信機と受信機を通常通り電源を入れます。
❷送信機のスロットルを、設定したい位置に動かします。この状態で、受信機のセットアップボタンを押します。
❸ボタンを押し続け、LED ランプが消灯したら、セットアップボタンを離します。
これでフェイルセーフの設定が完了しました。

⚠ 注意

フェイルセーフ作動位置を変更する場合、もう一度設定を行ってください。エンジンカーでブレーキリンケージを修正した場合にも再度設定することをオススメします。

KR-210S と従来機種の互換性について

従来機種をご使用の状態から、受信機のみを KR-210S に交換した場合、次の点にご注意ください。

各チャンネルの動作範囲が従来機種より大きくなるため、送信機側でステアリングトラベルや、スロットルハイポイント、ブレーキポイントなどを再調整する必要があります。また、電動カーの場合には、ESC（スピードコントローラー）の初期設定を再度おこなってください。

そのまま使用した場合、サーボがロックして故障の原因となったり、動作異常を起こす場合があります。

キャリアセンスと使用上の注意

RF-901S / RF-902S モジュールは、電源投入時に未使用の周波数を検出する「キャリアセンス」を行い、空いている周波数を送信機と受信機に自動的に割り当てます。

適切にキャリアセンスが行えるよう、送信機の電源を入れる際はできる限り走行場所に近い位置でスイッチを ON にしてください。

サポート・修理について

故障かな？と思ったら・・・

もう一度、説明書をご覧になってお調べください。それでも解らない場合は当社サービス部へお問い合わせ下さい。

ご相談の際は・・・

サービス部にご相談の際は、故障の状況をできるだけ詳しくお知らせ下さい。また修理をご依頼の際は、下記の詳しい内容のメモを必ずご同封ください。

●お使いの製品の名前
（送信機・受信機・サーボ・エレクトリックスピードコントローラー・モーター・走行用バッテリー・車）
●故障時の使用状況と故障内容、症状
●お客様の住所、氏名、連絡先電話番号

故障状況を詳しくレポートいただくと、当社サービス部にて修理箇所を発見しやすくなり、お客様へより早くお届けできます。

KO PROPO
近藤科学株式会社 サービス部
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 4-17-7
☎ 03-3807-7648
受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 17：00
www.kopropo.co.jp